

東日本大震災による津波被害地域への激甚災害 復旧支援措置についての要望活動

日時：平成 23 年 7 月 25 日（月）

町村会・市長会が共同で、被災漁業者が一日も早く生産活動が再開できるよう次の3点について国に対し要望活動を行った。

- 1 今回の津波被害は、漁業者及び地域経済に極めて深刻な影響を及ぼしていることから、災害復旧事業を速やかに行うこと。
- 2 災害復旧事業の補助対象については、養殖施設だけではなく定置網等の漁業施設についても対象とすること。
- 3 小規模な経営体を救済する目的から災害復旧事業の採択範囲を養殖施設ごとから経営体ごとに改めるとともに採択基準である復旧工事の費用13万円以上を撤廃すること。

民主党要望陳情対応本部

場所：衆議院本館 2階 15控室

対応者：民主党要望陳情対応本部副本部長

稲見哲男 衆議院議員（大阪5区選出）



写真右側、同行願った森本哲生衆議院議員、
藤田大助衆議院議員



県内の状況を写真を使い説明
する小山南伊勢町長



被害の現状を説明する中井明和町長

農林水産省副大臣への面談

場所：農林水産省 3階 筒井副大臣室

対応者：農林水産省 副大臣 筒井信隆（新潟6区選出）



筒井副大臣に要望書を手渡す



筒井副大臣との
意見交換

【要望書を提出した政務三役】

農林水産大臣	鹿野 道彦
農林水産副大臣	篠原 孝
農林水産大臣政務官	吉田 公一
農林水産大臣政務官	田名部 匡代

県選出国會議員への要望

直接面会いただいた県選出国會議員

中井 洽 衆議院議員

中川正春 衆議院議員

金森 正 衆議院議員

高橋千秋 参議院議員

三ツ矢憲生 衆議院議員



被害の状況説明に耳を傾ける県内
選出の国會議員

直接面会できなかった県選出国會議員へは、秘書を通じ、要望書を提出した。



水産庁への要望

佐藤正典 水産庁長官 、宮原正典 次長 と面談し直接要望いたしました。

【要望書を提出した水産庁関係者】 <敬称略>

水産庁 漁政部	部長	柄澤 彰
	企画課長	森 健
増殖推進部	部長	成子 隆英
	栽培養殖課長	前 章裕

出席者名簿

亀井 利克 名張市長（三重県市長会 会長）

谷口 友見 大紀町長（三重県町村会 会長）

木田 久主一 鳥羽市長

中井 幸充 明和町長

小山 巧 南伊勢町長

山岡 哲也 紀北町副町長